

# [17] 活動計算書

(「その他の事業」を行わない場合)

当該事業年度の初日から末日

年度 活動計算書  
年 月 日から 年 月 日まで

特定非営利活動法人○○○○○ (単位:円)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費 <sup>①</sup>	①		
賛助会員受取会費 <sup>②</sup>	②	A ① + ②	
2. 受取寄附金 <sup>③</sup>		B ③	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金 <sup>④</sup>	④		
受取地方公共団体助成金 <sup>⑤</sup>	⑤	C ④ + ⑤	
4. 事業収益			
自主事業収益 <sup>⑥</sup>	⑥		
受託事業収益 <sup>⑦</sup>	⑦	D ⑥ + ⑦	
5. その他収益			
受取利息 <sup>⑧</sup>	⑧		
雑収益 <sup>⑨</sup>	⑨	E ⑧ + ⑨	
経常収益計 <sup>A</sup>			A A+B+C+D+E
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当 <sup>⑩</sup>	⑩		
臨時雇賃金 <sup>⑪</sup>	⑪		
法定福利費 <sup>⑫</sup>	⑫		
人件費計	⑩ ~ ⑫		
(2) その他経費			
旅費交通費 <sup>⑬</sup>	⑬		
通信運搬費 <sup>⑭</sup>	⑭		
印刷製本費 <sup>⑮</sup>	⑮		
その他経費計	⑬ ~ ⑮		
事業費計		G ⑩ ~ ⑮	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当 <sup>⑯</sup>	⑯		
役員報酬 <sup>⑰</sup>	⑰		
法定福利費 <sup>⑱</sup>	⑱		
人件費計	⑯ ~ ⑱		
(2) その他経費			
旅費交通費 <sup>⑲</sup>	⑲		
通信運搬費 <sup>⑳</sup>	⑳		
印刷製本費 <sup>㉑</sup>	㉑		
その他経費計	⑲ ~ ㉑		
管理費計		H ⑯ ~ ㉑	
経常費用計 <sup>B</sup>			B G+H
<b>当期正味財産増減額</b>			A - B
<b>前期正味財産額</b>			C
<b>次期繰越正味財産額</b>			A - B + C

定款第5条の事業名に合わせます。

まず、「事業費」と「管理費」に分けます。  
次に、それぞれを「人件費」と「その他経費」に分けます。

事業計画書の「事業費の予定額」と一致します。

G (事業費計) ≥ H (管理費計) になります。  
※ 管理費の規模が過大となり、「主たる目的」の特定非営利活動に係る事業費等を圧迫してはならないため。

活動計算書「次期繰越正味財産額」  
= 貸借対照表「正味財産合計」  
= 財産目録「正味財産」

翌事業年度の「前期正味財産額」

(「その他の事業」を行う場合)

当該事業年度の初日から末日

年度 活動計算書

年 月 日から 年 月 日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇 (単位: 円)

科 目	特定非営利活動 にかかる事業	その他の 事業	合 計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費①	①		①
賛助会員受取会費②	②		②
2. 受取寄附金③	③		③
3. 受取助成金等			
受取民間助成金④	④		④
受取地方公共団体助成金⑤	⑤		⑤
4. 事業収益			
自主事業収益⑥	⑥	⑥	⑥
受託事業収益⑦	⑦	⑦	⑦
5. その他収益			
受取利息⑧	⑧	⑧	⑧
雑収益⑨	⑨	⑨	⑨
経常収益計 <b>A</b>	<b>A</b> ①～⑨	<b>A</b> ⑥～⑨	<b>A</b> ①～⑨
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当⑩	⑩	⑩	⑩
臨時雇賃金⑪	⑪	⑪	⑪
法定福利費⑫	⑫	⑫	⑫
人件費計	⑩～⑫	⑩～⑫	⑩～⑫
(2) その他経費			
旅費交通費⑬	⑬	⑬	⑬
通信運搬費⑭	⑭	⑭	⑭
印刷製本費⑮	⑮	⑮	⑮
その他経費計	⑬～⑮	⑬～⑮	⑬～⑮
事業費計	⑩～⑮	⑩～⑮	⑩～⑮
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当⑯	⑯	⑯	⑯
役員報酬⑰	⑰	⑰	⑰
法定福利費⑱	⑱	⑱	⑱
人件費計	⑯～⑱	⑯～⑱	⑯～⑱
(2) その他経費			
旅費交通費⑲	⑲	⑲	⑲
通信運搬費⑳	⑳	⑳	⑳
印刷製本費㉑	㉑	㉑	㉑
その他経費計	⑲～㉑	⑲～㉑	⑲～㉑
管理費計	⑯～㉑	⑯～㉑	⑯～㉑
経常費用計 <b>B</b>	<b>B</b> ⑩～㉑	<b>B</b> ⑩～㉑	<b>B</b> ⑩～㉑
当期計上増減額	<b>A-B</b>	<b>C: A-B</b>	<b>A-B</b>
<b>経理区分振替額</b>	<b>C</b>	$\Delta$ <b>C</b>	
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>A-B+C</b>	0	<b>A-B+C</b>
<b>前期正味財産額</b>	<b>D</b>		<b>D</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>A-B+C+D</b>		<b>A-B+C+D</b>

定款第5条の事業名に合わせ  
ます。

まず、「事業費」と「管理費」に  
分けます。  
  
次に、それぞれを  
「人件費」と「その他経費」に  
分けます。

事業計画書の「事業費の予定  
額」と一致します。

「事業費計」 $\geq$ 「管理費計」  
になります。

「特定非営利活動に係る事  
業」 $\geq$ 「その他事業」になり  
ます。  
※ 管理費の規模が過大とな  
り、「主たる目的」の特定非営  
利活動に係る事業費等を圧迫  
してはならないため。

「その他経費」で得た利益は、  
「特定非営利活動に係る事業」  
に振り替えます。

活動計算書「次期繰越正味財産  
額」  
= 貸借対照表「正味財産合計」  
= 財産目録「正味財産」

翌事業年度  
の「前期正味  
財産額」